

Public Relations

広報いちのへ

Ichinohe 1

Jan 2026 No.762

◎COVER

笑顔咲く、クリスマスのひととき
クリスマス会がいちボラ+で開催（関連8ページ）。



笑顔あふれる 町を目指して



一戸町長
小野寺 美登

新年おめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、新春を晴れ晴れしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。幸多き一年となりますようご祈念申し上げます。

昨年は奥中山高原スキー場開設50周年を迎え、2月に記念イベントを開催したところ、多くの方のご来場により、いつも以上に熱いゲレンデとなりました。おかげをもちまして、奥中山高原(株)は3期連続黒字決算となり、これもひとえに、皆さまが幾度となく足を運んでいただいた結果だと考えています。この場をお借りしお礼申し上げます。

近年は旅行ではなく、体験や合宿などで一戸町を訪れた際の拠点にもなっていております。昨冬にはスキー場に9

人もの県外大学生が集い、働しながら休暇も楽しむといった新しいスタイルが見られました。

また昨年7月には、ホッケー男子日本代表『サムライジャパン』の合宿宿泊地となったほか、町内外小中高など学校のスキー教室での利用が年々増えている状況です。

ほかにも農業を体験する方、世界遺産御所野遺跡を学ぶ方など、多様な目的での施設利用が増え、町民との交流が広がっています。将来どのように繋がるかわからない小さな関わりも大切に一年としたいと考えています。

話は変わりますが、昨年は町民念願の岩根橋の改築を含めた馬淵川の河川改修と、一戸都市計画道路上野西法寺線第三期工事が大きく動き始め

ました。さらには、道の駅整備もまた国の事業採択に向けて前進しています。町での暮らし、経済活動に大きな変化をもたらす事業ですので、歩みを止めずに一日でも早い完成に向け、取組を進めてまいります。

そして、『全ての町民が安全安心に、笑顔で暮らせる町』は私が目指したい姿であります。人口が減る中、一戸町に暮らす皆さまの幸せが続くための取組は多岐にわたります。子育て、健康、文化、伝統、仕事、交流。目指す姿を実現するため皆さまとも大いに語らい、方向を定め、歩調を合わせて一緒に取り組んでいきたいと考えています。

本年は午年。力強さや飛躍、幸運に満ちた一年となるようにともに頑張りましょう！

町民の皆さまと 共に歩む一年に



一戸町議会議長
柴田 正三

明けましておめでとうございます。議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、夢多き初春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日頃より議会活動への温かいご支援・ご協力に対し、深く感謝申し上げます。

昨年11月に行われました町議会議員選挙におきまして、町民の皆さまからご負託をいただき、14人の町議会議員が決定いたしました。複雑、多様化する町民ニーズを的確に把握し、町のさらなる発展に向け、議員一丸となって、議会活動に取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

さて、昨年を振り返りますと、国際的な原材料価格の高騰と長期化する紛争、円安の影響により、物価上昇が家計を圧迫しました。これを受け、町では、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰の影響を受けた町民や事業者の負担軽減を図ったところであります。

今後も、生活者の視点を最優先に、安定した暮らしを守る施策が必要と考えます。

また、当町の御所野遺跡を含む『北海道・北東北の縄文遺跡群』が世界遺産登録4周年を迎え、これを記念した各種イベントの実施や遺跡・公園を活用した体験プログラムなどを開催したことは、御所野縄文公園への来訪者増を期待させるものでありました。

その他にも、若者や女性に

選ばれる一戸町の実現に向け、さまざまな課題解決へ積極的に取り組んでいく必要があると考えております。

議会といたしましても、行政のチェック機能のみならず、さらに提案型の議会を進め、積極的に議会改革に取り組みながら『住民・議会・行政』の信頼関係を築いていきたいと考えております。

町民の安全・安心な生活を守るとともに、より良い暮らしを送ることができるよう、皆さまと知恵を出し合い、二元代表制の一翼を担う議会としての役割を果たせるよう最善の努力をしてまいります。

結びに、新年が幸せで実り多い年となりますよう、議員一同心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

Contents 目次

- 2 年頭のあいさつ
- 4 一戸町の冬季野菜 いざ出陣!!
- 6 振り返る令和7年
- 8 まちの話題
奥中山高原駅にイルミネーション／若手県民俗芸能フェスティバル／いちボラ＋クリスマス会
- 10 表彰／各分野で喜びの声／
- 11 まちのお知らせと情報
- 12 保健だより
- 13 北校高校の魅力を紹介『#校陵』
- 14 文化・スポーツ
御所野縄文博物館／運動公園／コミセン＆図書館通信
- 16 いちのへまちめぐりミュージアム／文芸／今月のオフショット／おたより／広報クイズ
- 18 お知らせ
- 20 さらめけ！いちのへつこ／編集後記

\町の冬野菜を食べた感想/

宮本 柊^{しゅう}さん（奥中山小・6年）

アスパラガスが甘くておいしかったです。シイタケも肉厚でプリプリしていてとても食べ応えがありました。

農家の人の話を聞いて、いろいろな苦労を乗り越えて、おいしい野菜を作っていることを知りました。

同日、奥中山小学校では冬季特産野菜の食育教室が行われました。二戸地域野菜生産部会奥中山支部の促成アスパラガス専門部坂本誠専門部長と菌床しい

たけ専門部女鹿口幸成専門部長が、各野菜の特徴や生産方法などを児童らに説明。児童たちは興味深そうに聞き入っていました。地域の恵みを学ぶ貴重な機会となりました。



おいしそうに野菜を食べる児童に笑みがこぼれる坂本専門部長（左）と女鹿口専門部長（右）

町の野菜の魅力を伝える

冬場の二戸町の特産野菜について、地元の子どもたちに理解と関心を深めてもらうため、12月5日、町内の小中学校の給食に、町内で採れた冬野菜が使用されました。提供されたメニューはアスパラガスのごまマヨネーズ和えとシイタケのかきたま汁。児童たちは一戸産の高品質な野菜で作られた料理を堪能し、笑顔を見せました。

JA 新いわて・一戸町冬季特産野菜『産地出陣式』



式典後の試食会で提供された料理。ホテル奥中山高原に宿泊すると食べることができます

販売目標達成を目指して
冬アスパラガスと菌床シイタケの良品質出荷増量に向けた二戸町冬季特産野菜産地出陣式が12月11日にホテル奥中山高原で開催されました。会場には生産農家など関係者らが出席。二戸管農経済センター一戸地区担当課の居也泉課長が出荷目標と目標達成への取り組みについて報告しました。また、東京青果(株)戸塚幹夫野菜事業本部常務取締役は「二戸町の冬野菜は高品質で需要が高い」と太鼓判を押しました。その後、菌床しいたけ専門部女鹿口専門部長が「販売先の期待に応え、販売目標を達成できるように頑張る」と決意表明。促成アスパラガス専門部坂下嘉美専門部部長による「頑張ろう」の掛け声で参加者たちは氣勢をあげました。

一戸町の冬季野菜
いざ出陣!!

冬アスパラガスと菌床シイタケ

一戸町では主な農作物として、レタスやトマトなどの生産を行っています。特にレタスは奥中山高原の夏季の冷涼な気候を生かした栽培が盛んで、東北地方屈指の産地となっています。

一方、冬季においても冬アスパラガス、菌床シイタケの生産に取り組んでいます。

年末に国内で流通している国産のアスパラガスは9割以上が奥中山産。糖度が高く、市場から高い評価を得ています。菌床シイタケも160ト以上の出荷を継続し、町の主要作物となっています。

一番の需要期となる12月。町の冬野菜を多くの人に知ってもらうためのPR事業が行われました。農家が丹精込めて育てた冬アスパラガスと菌床シイタケは、『産直奥中山高原』で販売されています。寒さの中で甘みとうま味を蓄えた冬の味覚を堪能しませんか。

菌床シイタケ



特徴

- ・原材料が純国産で、栽培期間中に農薬を使用しないため**安全・安心**
- ・冷涼さが菌床の健全な生育を助けるため**肉厚で風味が良い**
- ・生産者間で技術共有しているので**高品質で均一化**されている

冬アスパラガス



特徴

- ・国産でこの時期に出荷できる**数少ない産地**
- ・冷え込みが早い気候を生かし、ビニールハウスで育てる**伏せこみ促成栽培**
- ・輸入品のアスパラガスに比べて**断然甘み**がある



Photo report

振り返る 令和7年

令和7年の主な出来事

- 1月 ▼奥中山高原夢あかり・小鳥の谷の雪あかり
▼北桜高校生徒が『空き家で SUGOSO?』を主催
- 2月 ▼中鳥永遠さんが全国中学校スキー大会クロスカントリー男子5歳クラスで優勝
▼奥中山高原スキー場開場50周年記念イベント『奥中山高原ファンタジー SNOW フェスタ』が開催
- 3月 ▼旧朴館住宅で改修前最後の火入れ
▼小鳥谷小学校・鳥海小学校閉校
- 4月 ▼ENEOSリニューアブル・エナジー(株)と一戸町・二戸市・九戸村とで包括連携協定を締結
▼『春のクリーンデー』には町内外から206人が参加
- 5月 ▼サラダボウル・こずや開店25周年記念感謝祭
▼奥中山高原にぎわい市GWまつり
▼消防演習
- 6月 ▼高森高原まつり
▼神楽公開
▼『いちのへまるごとフードフェスタ』で花火が打ち上げられる
- 7月 ▼奥中山中生徒がいちのへまるごとPR大使としてレタスを販売
▼ごしよの縄文感謝祭2025
- 8月 ▼いちのへ灯籠まつり
▼太子堂まつり
▼二十歳の集い
▼一戸まつり
- 9月 ▼一戸中学校吹奏楽部が東北吹奏楽コンクールで金賞を受賞
▼小鳥谷まつり
▼リンクウォーク
▼『いちのへはしご酒』が6年ぶりに開催
- 10月 ▼『クアの道』認定記念式典が開催され、町内に2コースが認定
▼カシオペア映画祭に俳優・志穂美悦子さんがゲストとして出演
▼世界遺産登録4周年ごしよの縄文ウィーク2025
- 11月 ▼小野寺町政2期目がスタート
▼『一戸町とほくらの未来開拓プロジェクト』発表会
- 12月 ▼奥中山高原駅イルミネーション点灯式
▼一戸町冬季特産野菜出陣式
▼いちボラ+クリスマス会

町 駅前新しい壁面を設置 を彩る大きなキャンパス

12月23日、北桜高校3年の美術選択生約20人が制作を手がけた壁画が一戸駅前に設置され、町商工会女性部から感謝状が贈呈されました。壁画には、御所野遺跡の魅力を感じられるモチーフが随所に描き込まれており、駅を訪れる人の目を引く存在となっています。制作に参加した堀内星柳さんは「この壁画で御所野遺跡をPRできればうれしい」と語りました。



作品を手がけた北桜高校生が壁画とともに記念撮影

地 いわてユネスコ教育賞伝達式 域とともに育てた学び

一戸南小元教諭の河井博子さんが『いわてユネスコ教育賞』を受賞し、12月25日に同校にて伝達式が行われました。同賞は、長年にわたり御所野愛護少年団の育成やガイド活動の指導、総合的な学習の充実に尽力してきたことなどが評価されたものです。河井さんは「子どもたちと積み重ねてきた取り組みが評価されてうれしい」と喜びをにじませました。



受賞した河井さん（右）と一戸ユネスコ協会の古館会長（左）

安 奥中山高原スキー場で安全祈願祭 全、にぎわい、積雪に期待

奥中山高原スキー場の安全祈願祭が12月5日、センターハウス内で開かれ、小野寺美登町長ら関係者約70人が出席し、シーズン中の安全を祈りました。13日にプレオープンした奥中山高原スキー場は、さらさらとしたパウダースノーが特徴で、初心者から上級者まで幅広い人が楽しめるコースが整備されており、今季も県内外から多くの利用客でにぎわっています。



晴れ空の下で、関係者によるテープカットが行われました

駅 奥中山高原駅イルミネーション 舎を照らす鮮やかな光

町並行在来線利用促進協議会とIGRいわて銀河鉄道(株)が主催する、奥中山高原駅イルミネーションが12月5日から始まりました。点灯式で奥中山小児童がボタンを押すと、駅舎周辺がきらびやかな光に包まれました。宮本斗真さん（奥中山小・1年）は「カラフルできれいだった」と笑みを浮かべました。イルミネーションは2月28日まで点灯します。



輝くイルミネーションに目を奪われる親子

百 年の歩みに祝福

こずやサンプルクに入所する澤内スミさん（楢山）が12月18日に満100歳の誕生日を迎えました。24日、小野寺美登町長と大道正樹町社会福祉協議会長が施設を訪れ、長寿を祝いました。好き嫌がなく何でも食べると話すスミさん。駆けつけた家族の皆さんからの「おめでとう」の言葉に照れくさそうにほほえみました。



家族と一緒に記念撮影をするスミさん

100歳の2人に長寿のお祝い

一戸町特別養護老人ホームに入所する中嶋ミヨさん（中山）が11月28日に満100歳を迎えました。12月25日には施設に駆けつけた家族に祝福され、町と町社会福祉協議会から花束や記念品が贈られました。また、(株)結愛サービス公社からケーキが贈呈され、笑顔あふれる時間となりました。ミヨさんは本を読んだり童謡を歌ったりして過ごしているようです。



駆けつけた家族に祝福されるミヨさん

迫 岩手県民俗芸能フェスティバル 力ある舞で観客を魅了

12月13日に『岩手県民俗芸能フェスティバル』がトーサイクラシックホール岩手で開催されました。県内各地に伝承される民俗芸能が一堂に会し、約930人の観客が来場しました。町からは女鹿神楽保存会が出演し、力強い太鼓の響きと躍動感あふれる舞で観客を魅了。演舞者の息の合った迫力のある演技に会場からは大きな拍手が送られました。



出演した女鹿神楽保存会

わ いちボラ+イベント クリスマス会 くわくケーキづくり

いちボラ+主催のクリスマス会が12月22日にいちボラ+で開催され、19人が参加しました。おはなしボランティアによる絵本の読み聞かせやハーモニカでのクリスマスソングの演奏が披露され、会場は楽しい雰囲気になりました。また、参加者はカップケーキ作りに挑戦。会場は甘い香りに包まれ、ケーキ作りを楽しむ笑顔が広がりました。



思い思いにトッピングを楽しむ子どもたち

子育て支援住宅 入居者を募集します

募集

📍地域整備課 住宅政策係 ☎ 33-4853 内線 1281

■**募集期間** 1月13日(火)～27日(火)
※応募が募集戸数を超えた場合は抽選で決定します。

■**抽選** 日時：2月10日(火) 15:00
場所：町役場庁舎1階会議室

■**募集要件** (次のすべてに該当)
・満18歳までの親族または妊娠中の親族（本人を含む）がいる人または夫婦の満年齢の合計が80歳未満の世帯（夫婦が同居すること）
・町内のアパートに入居していない人（親族との同居は除く）

・市町村税および一戸町の使用料などを滞納していない人（同居予定の人を含む）
・住所の異動ができる人

■**入居期間**
大越田住宅 2月18日(水)以降
関屋住宅 3月5日(木)以降

■**申込方法**
子育て支援住宅入居申込書に必要書類を添えて問い合わせ先に提出してください。詳しくは問い合わせ先または町ホームページで確認してください。



ホームページ

住宅	関屋住宅（西法寺字関屋68番地1）	大越田住宅（一戸字大越田98番地14）
建物詳細	築6年、木造平屋1棟2戸建て 2LDK	築35年、令和3年度大規模リフォーム実施済み鉄筋コンクリート造（エレベーターなし）5階建て 2LDK
募集戸数	1戸	2戸
料金	<p>・家賃 満18歳までの親族の数が 0人の場合 月額42,000円 1人の場合 月額39,000円 2人の場合 月額35,000円 3人以上の場合 月額29,000円 ※町外からの入居の場合は、3年間に限り家賃から10,000円減額します。 ※家賃のほか町内会費などが入居者負担になります。</p> <p>・敷金 家賃1ヵ月分</p>	<p>・家賃 満18歳までの親族の数が 0人の場合 月額36,000円 1人の場合 月額33,000円 2人の場合 月額29,000円 3人以上の場合 月額23,000円 ※町外からの入居の場合は、3年間に限り家賃から10,000円減額します。 ※家賃のほか町内会費、テレビ共同受信施設組合費などが入居者負担になります。</p> <p>・敷金 家賃1ヵ月分 ・駐車場使用料 1台月額1,000円または700円（2台まで）</p>

一戸町農業用資材高騰対策事業費補助金 農業用マルチ資材の購入費の一部を助成します

お知らせ

📍農林課 ☎ 33-4854 内線 1253

町では、農業用資材の価格が高騰していることから、農業経営への影響を緩和するため、生産コストに占める割合が高い農業用マルチ資材の価格上昇分の一部に対し、補助金を交付します。

■**対象者** (次のすべてに該当)
①令和7年産の耕種作物の生産および販売を目的とし、農業用マルチ資材を購入かつ使用した耕種農家
②町内に住所を有する個人または町内に主たる事務所を有する法人

■**補助対象経費**
令和7年産作付用として使用した農業用マルチ資材の令和7年度購入費



ホームページ

■**補助金額** (千円未満切捨て)
農業用マルチ資材の購入費×0.4×1/2
下限額は1,000円、上限額は50万円

■**必要書類**
①申請書兼請求書
②農業用マルチ資材を購入したことが分かる書類（領収書の写しなど）
③本人確認書類（個人の場合は運転免許証などの写し。法人の場合は登記事項証明書などの写し）
④振込先口座の確認ができる書類（預金通帳の写しなど）

■**申込方法** 1月30日(金)までに問い合わせ先に必要書類を提出してください。

剣道有功賞

駒木信一さん（向町）

一戸町剣道協会前会長の駒木信一さんが、2025年度剣道有功賞を授与されました。

同賞は、全日本剣道連盟から長年にわたり剣道の普及と発展に顕著に尽力した人に贈られるものです。

駒木さんは昭和43年に一戸剣道スポーツ少年団を設立し、数多くの剣士育成に尽力。また、同剣道協会会長を務め、町の剣道振興に貢献してきました。

駒木さんは「仲間たちの支えがあって長年続けて来られた。大好きな剣道を体が動く限り続けたい」と力強く話しました。



12月20日に行われた祝賀会で祝福された駒木さん

いわて木材利用優良施設等優秀賞（木製品部門）



賞状を手にほほ笑む長山さん

長山工芸 波型アール衝立

長山工芸がいわて木材利用優良施設等優秀賞（木製品部門）を受賞しました。対象作品は『波型アール衝立』。岩手県産のウルシを使用した組子細工で、曲線を描いた波型が特徴です。

製作者である長山祐司さんは「曲線を取り入れたことで和室、洋室のどちらにも使いやすいデザインになっている」と胸を張って話しました。

同賞は、地域で採られた木材の有効利用などが顕著な施設および製品の製作者に贈られるものです。

税についての作文 中学生3人が受賞

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が共催で募集した中学生の『税についての作文』で町内の中学生3人が表彰を受けました。

作文を書くため税について学んだ生徒たち。税を身近に感じるきっかけになりました。

受賞者

◆岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞

…坂本望愛さん（奥中山中3年）

◆一戸町納税貯蓄組合連合会会長賞

…渡邊楓さん（奥中山中3年）

宮守賀輝さん（一戸中3年）



のあ 坂本 望愛さん



かえで 渡邊 楓さん



よしき 宮守 賀輝さん



北桜高校の最新情報は
こちらからチェック

北桜高校の魅力と旬な情報を発信！

#桜陵

北桜高校の星

1月4日から7日間、アメリカ合衆国オレゴン州ポートランドで行われる海外派遣に参加する野崎さん。意気込みをお聞きました。



野崎 莉奈さん
(2年・金田一中出身)
人文・自然系

○海外派遣に興味を持ったきっかけは？

姉が中学生のときにイギリスへの海外派遣に参加し、価値観が変わったと話す姿を見て自分も参加したいと思いました。

○ポートランドの魅力は？

自然や文化、食が豊かなところです。

○今回の海外派遣でどんなことを学びたい？

海外の生活や文化を学ぶと同時に、現地の人と積極的にコミュニケーションを取って自分の英語がどのくらい通じるか試したいです。

話題 Topics

町の将来を考える 脱炭素・未来 WS

12月18日、1年生85人を対象に『脱炭素・未来ワークショップ』が開催され、2050年の町が直面する可能性のある課題を自分たちの視点で洗い出し、その上で今から取り組むべき対策やアイデアを話し合いました。

ワークショップでは、空き家の有効活用やSNSを使った町の魅力発信、飲食店や公園を増やし地域のにぎわいを増やすなど、若い世代ならではの提案が多く挙がりました。

参加した吉川悠太さん（一戸中出身）は「町のこれからについて自分ごととして考える良い機会になった」と振り返りました。



提案を考える生徒

郷土料理の継承に向けて NICE アイディア賞受賞

北桜高校2年の倉川ともかさん、常前^{みひろ}さん（ともに一戸中出身）は、県北地域の郷土料理『へっちょこだんご』のアレンジを研究しています。郷土料理や料理文化の継承をこの先も続けていけるのか、という課題意識から研究を始め、地域のイベントなどでは試食の提供やアンケートも行い、試行錯誤を続けています。『いわて若者カフェ連携交流ミーティング in 岩手町』に参加した際には、『NICE アイディア賞』を受賞しました。2人ともに、卒業後は栄養・食品・調理に関連した進路を考えており、自分の将来にもつながるこの研究に意欲的に取り組んでいます。



NICE アイディア賞を受賞した倉川さん（左）と常前さん（右）

総合保健福祉センター

●まずは今より 10 分多く体を動かしましょう！

体を動かすには、『スポーツ』である必要はありません。少しでも、まずは体を動かすことが大切です。家事など普段の動作を大きく積極的に行うことでも毎日の活動量を増やせます。

■職場で…

- ・歩くときは歩幅を広く早歩きを
- ・エレベーターではなく階段を使う
- ・座りっぱなしの人は時間を決めて立ち上がり、背伸びをする

■家庭で…

- ・お風呂掃除、床みがき、窓拭き、掃除機がけ、草むしりなど
- ・テレビを見ながら足踏み

■外で…

- ・買い物に徒歩で行く
- ・いつもと違う道を使う

●+ 10 すればいっそう効果的！

すでに運動の習慣がある人も、余裕があれば『+ 10』分体を動かす時間を延ばしてみましょう。

詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください。



ホームページ

地域包括支援センター

『シルバーリハビリ体操』 新たに 3 級指導者が 誕生しました

12月に、町主催の『シルバーリハビリ体操 3 級指導者養成講座』を開催し、新たに 6 人の指導者が誕生しました。講座は、先輩である 1 級指導者が講師を務め、和やかな雰囲気の中で行われました。

シルバーリハビリ体操は、住み慣れた町で元気に暮らし続けるため、



住民自らが介護予防（フレイル予防）を実践し、生き生きとした地域づくりを目指す体操です。

『シルリハー戸えがおの会』は、毎月第 1・第 3 金曜日（変更あり）の午前 10 時から、いちボラ+（旧一戸幼稚園）で活動しています。毎回 20 人程度が参加し、1 時間ほど

無理なく体を動かします。終了後のお茶やおしゃべりも楽しみのひとつになっています。

県北地域にはリハビリ専門職が少なく、リハビリ資源には限界があります。だからこそ、住民自らがリハビリ体操を学び、『身近で気軽な体操の場』として活動を広げていくことが介護予防としても非常に重要です。

元気な体を保つためには、一人ひとりの心がけが大切です。ぜひ、お近くのシルバーリハビリ体操教室や介護予防教室にご参加ください。

★保育施設開放 ※要予約 1月13日(火) 10:00～11:00
いちのへじょうもの里こども園 ☎ 32-2220
奥中山みどりの森こども園 ☎ 35-2319
小鳥谷ふじの花こども園 ☎ 34-2524

★子育て支援ひろばのびのび
平日の㊥・㊦・㊧ 9:30～14:30
☎ 32-3770 ※（旧一戸幼稚園）

★るんだるんだ ※要予約
平日の㊥・㊦（祝日を除く）9:30～12:00
☎ 35-2314 ※（奥中山学園内）

シルリハー戸えがおの会 圏地域包括支援センター☎ 32-3700

■日時 1月23日(金)、2月6日(金) 10:00～11:00

■場所 いちボラ+（旧一戸幼稚園）■持ち物 タオル、飲み物

オレンジカフェさくらの会 圏社会福祉協議会☎ 33-3385

・■日時 2月14日(土) 10:00～12:00

■場所 町コミュニティセンター ■参加費 100円

・■日時 2月25日(火) 14:00～16:00

■場所 ここプロカフェ（一戸病院内）■参加費 100円

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2

コミセン▷ <https://ichi-culture.jp/> ☎ 31-1400 FAX 31-1888図書館▷ <https://ichinohe-lib.sakura.ne.jp/> ☎ 43-3555 FAX 43-3310

注目1 北桜高校美術部・書道部合同展

さまざまな表現に挑戦する高校生の作品をご覧ください。

■日時 1月21日(水)～2月8日(日)

■場所 町コミュニティセンター ロビー
図コミュニティセンター

注目2 岩手の読書週間関連イベント

2月1日～14日は岩手の読書週間です。期間中、図書館ではさまざまなイベントを行います。

・こびとまちがいさがし 2月1日(日)～14日(土)

『こびとづかん』パネルの間違い探しをします。参加者限定100人にプレゼントもあります。

・大西暢夫パネル展 2月1日(日)～14日(土)

絵本『ひき石と24丁のとうふ』などのパネル展です。

・としょかん映画会×おはなしボランティアおはなし会

2月7日(土) 10:30～

映画の上映とおはなし会を行います。

・朗読会 2月8日(日) 14:00～15:30

物語の世界を声で楽しむ『朗読会』を開催します。

・ボードゲームであそぼう! 2月14日(土) 14:00～16:00

ボードゲームの体験会です。先着6人、参加無料、要申込。

図図書館

『まるがかけたら』
武田美穂／作・絵
理論社／刊『雷電』
梶よう子／著
KADOKAWA／刊

おすすめの本

まるをかくのって、むずかしい。でこぼこしちゃったり、なすみたいになっちゃったり。でもね、毎日かいてたら、だんだん上手にかけられるようになる。まるがかけると楽しいよ! ふうせんやお花、ぼうにんげんだってかけちゃうんだ。お絵描きの楽しさを感じる絵本。

天下無双の力士、雷電が右衛門。総取組二百八十五のうち、負けはたったの十。最強の力士である雷電が、生涯で唯一、二度敗れた男がいる。その力士の名は花頂山。戦績は三勝二敗一預かり。勝敗保留となった最後の一番には、隠された物語があった――。

イベントカレンダー

▷ 1月

新年かきぞめ大会作品展示会
(～1月18日(日))

11 日 9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

14 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

10:45～とことこおはなし会 /
16 金 乳幼児向け (地域子育て支援センターのびのび)① 北桜高校美術部・書道部合同展
(1月21日(水)～2月8日(日))

21 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

10:30～初心者向け歴史講座『地
24 土 域めぐりしたくなる歴史への扉』
/ 無料

25 日 9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

28 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

○1月休館日
13(火)、19(月)、26(月)

▷ 2月

② こびとまちがいさがし
(2月1日(日)～14日(土))② 大西暢夫パネル展
(2月1日(日)～14日(土))② 10:30～としょかん映画会『NHK
7 土 こどもにんぎょう劇場 わらし
べちようじゃ』+おはなしボラ
ンティアおはなし会 / 幼児・児
童向け② 9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料
8 日 14:00～朗読会 / 中学生以上 /
先着30人

② 11 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

② 14 土 14:00～ボードゲームであそぼ
う! / 無料 / 先着6人

18 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

10:45～とことこおはなし会 /
20 金 乳幼児向け (地域子育て支援センターのびのび)

22 日 9:00～絵画教室 / 一般向け / 無料

25 水 13:00～カラオケ倶楽部 / 無料

10:30～初心者向け歴史講座『地
28 土 域めぐりしたくなる歴史への扉』
/ 無料○2月休館日
2(月)、9(月)、12(木)、
16(月)、24(火)

冬もイベント盛りだくさん!

ベビーカーを貸し出します

公園や展示室内で利用できるベビーカーを1台用意しました。

博物館エントランスに設置していますので、見学の際はご自由にお使いください。(対象年齢:生後1カ月～4歳まで)



元気に遊んで寒さを吹き飛ばす!

スポーツ少年団交流会&タグラグビー体験会

日本製鉄釜石シーウェイブスの選手を講師に招き、タグラグビー体験会を行います。一戸町スポーツ少年団交流会の一環として行われますが、少年団に所属していない子どもでも参加可能です。

本物のラグビーボールに触れてスポーツを楽しもう!!

■日時 2月23日(月)祝 13:00～15:00
(12:30集合・受付)

■場所 一戸地区センター 体育館

■参加料 無料

■持ち物 シューズ・飲み物・汗拭きタオル

■申込方法 1月31日(土)までに問い合わせ先に電話してください。



2月21日は御所野に全員集合!

御所野縄文博物館および公園内にて、各種イベントを開催します。料金は無料です。ぜひご参加ください。

・御所野縄文バナナボート 9:00～12:00

雪の世界遺産をバナナボートに乗って巡ります。

・ごしょの縄文アワード2025 13:00～13:20

町の縄文シーンを盛り上げた団体を表彰します。

・ごしょの縄文成果発表会 13:30～16:00

本年度御所野縄文博物館が行った調査、研究、事業を発表します。



図御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○休館日
1/13(火)、19(月)、26(月)
2/2(月)、9(月)、12(木)

第4回一戸町ゲートボール大会のお知らせ

■日時 3月7日(土) 9:00～15:00
受付 8:00～8:30 ※時間厳守■場所 町総合運動公園 屋内ゲート
ボール場

■参加料 1人1,000円

■申込方法 1月31日(土)までに問い合わせ先に電話
で申し込んでください。

Sports

運動公園だより

図NPOスポーツウェルネス
☎ 33-4444 FAX 33-4445
開館 9:00～21:00

- 先月号の答え
いちぶろ
- 先月号の当選者（応募14通）
①楓さん ②ほうれんそうさん
③のぞりんさん
- 今月号のクイズ
Q1 一戸町で冬季において生産されている主要野菜は冬アスパラガスと菌床○○○○？（ヒント4㍻）
Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

- 応募方法
ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム（あれば）を記入し、下記あて先へご応募ください。
右記QRコードをスキャンして、町ホームページからも応募できます。
- あて先
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢24-9
広報クイズ係（1月31日締切）
メール：kouhou@town.ichinohe.iwate.jp

人の動き 11月末(前月比)

人口 10,314人（－39）
男性 4,990人（－22）
女性 5,324人（－17）

世帯数 5,322世帯（－30）
転入 11人 転出 24人
出生 0人 死亡 26人

火災・救急 (11月分)

火災 0件 救急 47件

交通事故 (11月分)

発件件数 19件
人身事故 0件(死者0人)
物損事故 19件

ごみの量 11月分(前年同月比)

総排出量 202.1トﾝ(－15.7トﾝ)
1人1日 531㍻(－13㍻)

今月のオフショット

Behind the scene of the month



12月18日に行われた『脱炭素・未来WS』では、生徒たちが各グループの提案に目を通し、「いいな」と思ったものにシールを貼りました。互いの考えに触れるたび、みんなの理想の町への夢がふくらんでいきました。

12月11日、一戸小6年生による『町の魅力に関するプレゼンテーション』が行われました。小学生ならではの視点からさまざまな意見やアイデアが発表され、町づくりを考える上で貴重な提言の場になりました。



皆さんからのおたより

Letter

☆高校生たちの挑戦を重ねながら進んでいるいちぶろ。試行錯誤を繰り返しながらも、一歩ずつ未来へ向かって進んでいく姿を、これからも温かく見守っていただければと思います。

☆昨年はクマが多く出没し、町としても関係機関と連携しながらパトリールや情報提供の強化に努めてきたところです。引き続き、住民の皆さんが安心して過ごせるよう、できる対策を進めてまいります。

☆捕獲されたツキノワグマの写真が衝撃的でした。秋には孫の通う学校の近くでも目撃情報が多くあり、心配しました。 小鳥谷 70代女性

いちのへまちめぐりミュージアム

cultural property

一戸の染めと型紙の歴史2

図世界遺産課 畠山美友 ☎32-2652

先月に引き続き、一戸の染めと型紙の歴史を紹介します。

一戸には、着物の布に模様を染める際に用いられる型紙が、浪岡家のほかに一戸町中里の南館家から見つかっています。

江戸時代、浪岡家から南館家にサトという女性が嫁ぎ、両家は親戚関係になりました。この時期、浪岡家は染物屋を営んでいたため、南館家の型紙は浪岡家に関連した型紙の可能性があります。

浪岡家にはない越後産・仙台北産・秋田産の型紙があることや、700枚に及ぶ多くの型紙を所有していること、自宅の向かいには5種類ほどの染め草が生えていたことなどから、染め物を手がけていたと考えることもできます。しかし、南館家には染め物に使う作業道具らしきものがひとつも残っていません。そのため、染物屋を一時的に営んだ、あるいは、染物屋を営む準備を行っていたのかもしれない。

南館家の型紙の特徴として、岩



『梅』（彫刻面 34.4㍻×13.3㍻）／南館家



2月28日（土）まで、御所野縄文博物館2階郷土資料コーナーにて、ミニ企画展『染めの型紙×いちのへま受け継がれる魅力』開催中

文芸

tanka・haiku

11月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・一戸地区センター

短歌		俳句	
葉を落す裏の木立を明るめて スーパームーン夜半のかがやき 陽の昇る東の空は澄みわたり 辺りは静か鳥の鳴かずに 壁面を上る鳶の葉引きはがす かまきり現れ驚かせたり 突然に『わが町パンザイ』取材受け テレビの力あまたの客が 地区あげて旧家見学に加はりて 気概頼もし輩の面々 バス旅にあまたトンネル潜りぬけ 一本松を仰ぎしのび来 物価高家計のどこを引きしめる 年金頼る我が老いの日々 時経る夏に振り袖装ひて 成人記念前撮り写真	初森 テル 遠藤 道子 柴田のぞみ 大矢 トモ 東山 智子 中館 木実 柴田サヨ子 遠藤 みき	室内のシャコバサボテン紅ほのか 櫓田の続く山峡行き来なし ※櫓田一秋に刈り取った稲の株からひこばえの生える田んぼ 冬立ちて南米医療を語る友 気をもんでつるべ落しの帰宅待つ 船頭の尻鼻追分秋浄土 雪道や鴉に問へり餌あるか 時雨るゝや永久の別れの墓仕舞	遠藤 道子 柴田のぞみ 柴田サヨ子 遠藤 みき 中館 木実 東山 智子 南館田鶴子

開催
第7回いちのへの宝展
出展作品も募集中！

一戸ユネスコ協会では、町の素晴らしさを再認識し、郷土愛を育む機会の創出を目的として、いちのへの宝展を開催します。

入場は無料です。皆さんお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

■日時
2月11日(水)、13日(金)～15日(日)
各日 10:00～15:00

■場所
町コミュニティセンター ホール

■内容
・展示部門

御所野博物館企画展、一戸の活躍展、小中学校の御所野縄文学取組展、奥中山開拓歴史展、柴田外男展、いちのへの蒸気展、その他一般出展

・ステージ部門
女鹿神楽保存会、座談会『読書の楽しみ』（講師には町出身の『別冊文藝春秋』編集長、角田国彦氏を迎える予定です）

■申込方法（出展）
出展申込は1月31日(土)までに問い合わせ先に電話してください。

☎一戸ユネスコ協会 ☎31-1400



お知らせ
未来を担う学生のために
『奨学生募集』と『就学援助』のご案内

【一戸町育英会奨学生】
町内に居住する人の子どもで、大学や高等学校、各種学校などに

在学（予定）し、経済的理由で就学困難な優良学生・生徒を支援します。

■申請期限 3月27日(金)
■金額

▷高校 月額15,000円以内
※北桜高校は30,000円以内
▷大学、各種学校など
月額50,000円以内

■免除
卒業後に就職して町内に在住、または貸与期間中に文化・スポーツ分野で活躍したときなど、返還が免除される場合があります。

【公益信託田村清蔵記念奨学基金奨学生】
町内に居住する人の子どもで、大学



ホームページ

などに在学（予定）し、経済的理由で就学困難な優良学生を支援します。奨学金は給付で返還義務はありません。

■申請期限 3月27日(金)
■金額

月額15,000円
※基金残高の減少により、本年度で募集を終了する場合があります。

■申請方法
期限までに各奨学金の申請書類（問い合わせ先で配布）を問い合わせ先へ提出してください。

【就学援助申請について】
経済的理由で、就学困難な児童生徒の保護者に対し学用品などを助成します。詳しくは各小中学校にお問い合わせください。

☎学校教育課
☎33-4860 内線1502、1505

お知らせ
二戸税務署からのお知らせ
確定申告は忘れずに行いましょう

二戸税務署では、申告書作成会場を次のとおり開設します。確定申告はスマホまたはパソコンとマイナンバーカードを利用して、自宅から24時間申請することも可能ですので、ぜひご利用ください。

■場所 二戸税務署 1階会議室
■期間 2月16日(月)～3月16日(月)（土、日、祝日を除く）
■時間 各日9:00～17:00
■注意事項

・スマホとマイナンバーカードを使用するため、忘れずにご持参ください。

・マイナンバーカードに設定した2種類のパスワードのほか、電子証明書が無効化されていないかを来場前に必ずご確認ください。

・入場には『入場整理券』が必要です。整理券には『オンライン券』と『当日券』があります。LINEアプリによるオンライン事前予約をぜひご利用ください。

☎二戸税務署 ☎0195-23-2701



LINE

開催
参加チーム大募集！
第41回総合スポーツ大会『ビーチボール』・『卓球』

『①ビーチボール』『②卓球』の2種目を開催します。地区単位のチーム編成に加え、地区内外に

かかわらず任意グループでのチーム編成でも申し込みできます。友だちや職場の仲間、ご近所さんなどを誘って気軽に参加してみませんか。

■日時 ①2月7日(土) 9:00～13:00
②2月8日(日) 9:00～13:00
※両日とも受付8:30

■場所 ①一戸地区センター 体育館
②奥中山小学校 体育館

■参加料 無料
■対象

①1チーム4～6人で編成し、町内在住・在勤・在学者を半数以上、女性を2人以上含むこと。
②1チーム4～6人で編成し、町内在住・在勤・在学者を半数以上含



ホームページ

むこと。スポーツ少年団、部活動、社会人チームに所属し、現役で卓球を行っている人は混合ダブルスのみ出場可（試合はシングルス×2、ダブルス×1で行います）。

【共通】地区単位で編成した場合、総合得点を配点し、全4競技の総合得点1位の地区を一戸町文化スポーツ賞表彰式で表彰します。

■申込方法
ホームページから申込書をダウンロードし、記入のうえ、1月27日(火)までに問い合わせ先に提出してください。

※メール(shogai@town.ichinohe.iwate.jp)またはFAX(☎32-2001)の提出も可能です。

※卓球の競技内容に関する問合せは、一戸町卓球協会事務局☎33-4857（藤井）まで。

☎生涯学習・協働推進課 ☎33-4861

開催
写真と資料で見る一戸駅の鉄道史
『いちのへの蒸気』展～懐古・記録・学び～



一戸駅は、1893年（明治26年）に日本鉄道の一戸駅として開業。かつては一戸機関区が所在し、蒸気機関車による運行の時代には、青森へ向かう下りの蒸気機関車が三重連結によって山越えをする際、一戸駅で切り離し、一戸以北へは一輦で牽引して運行しました。その往年の蒸気機関車のパネル写真約80点

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、町民の皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。

点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の割引が受けられますので、ぜひご利用ください。



■朝朱の湯大浴場

☎奥中山高原・来田温泉 町民割引券
（広報1月号～R8.2.28まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100円引き

■来田保養センター
休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き

information
お知らせ
皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報をお届けします。

一戸町役場 ☎0195-33-2111
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢24-9
ホームページ
https://www.town.ichinohe.iwate.jp/index.html



開催
一戸町文化協会
チャリティショー

一戸町文化協会会員による舞踊、詩吟、コーラス、オカリナなどのチャリティショーを開催します。

■日時 1月25日(日) 12:30～
■場所 町コミュニティセンター
■入場料 無料

☎一戸町文化協会 ☎0195-32-2204



☎奥中山高原・来田温泉 町民割引券
（広報1月号～R8.2.28まで有効）

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100円引き

■来田保養センター
休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き

No.10

中学軟式野球クラブチーム

ワン ド ア
One Door



「**楽しむ力を、強さに**」

きらめけ！いちのへっい

町のスポーツ団体を紹介します
がんばれ！子どもたち



俊敏な動きでボールを捕る選手



袖子田 泰千さん（一戸中1年）

「町外出身者と一緒
にプレイすることで、
とても刺激がもらえま
す。人数は少ないです
が、チーム全員で声を
掛け合い、いい雰囲気
で練習しています」

中学軟式野球クラブチーム『One
Door』は本年度から活動を開始しました。
町外出身者も所属する同チーム。新生チームだ
からこそ、のびのびとしたプレイが特徴です。
また、地域のイベントにも積極的に参加し、
地域の活性化にも貢献しています。

興味のある人はこちら▼

- 活動日時 毎週(火)(水)(金)(土) 18:00 ~ 20:00
 - 場所 二戸地域内のグラウンド
 - 対象 小学6年生~中学2年生
※小学5年生も練習生として
参加できます。
- 問事務局 ☎ 080-1818-6580

編集後記

▼あけましておめでとうござ
います。本号では冬アス
パラガスと菌床シイタケを
紹介しました。生産者の工
夫と努力が詰まった冬の味
覚。皆さんもぜひ堪能して
みてください。

▼昨年は皆さんのご協力の
おかげで広報いちのへを発
行することができました。
本年もより良い広報紙づく
りに励みますのでどうぞよ
ろしく願います。

(佐々木)

▼新年あけましておめでと
うございます。年の始まり
を迎え、町の空気が少しず
つ動き出していくのを感じ
ます。子どもたちの元気な
姿や、地域で活動する皆さ
んの温かな取り組みを撮り
逃さないよう、取材に励み
たいと思います。寒さの厳
しい日々が続きますが、ど
うぞお身体にお気をつけて
お過ごしください。本年も
どうぞよろしく願いた
します。
(安ヶ平)

●今月号の広報いちのへ印刷経費は1部84円(税込)です



広報いちのへは、環境に配慮し、
植物油インキとFSC森林認証
紙を使用しています。



広報いちのへを
スマホにお届け



一戸町公式LINE
アカウント登録は、
こちらから

